個別の学習プロセス作成支援システム

学生用マニュアル

長岡技術科学大学

目次

○個別の学習プロセス作成支援システムとは2
システムの概要
1. ログイン画面
1.1 パスワードの再発行
2. トップページ
3. パスワード変更
プロセス (学習過程) 蓄積
4. 学習サポーターに質問・自主学習登録(事例の新規作成)11
4.1 つまずき・課題の記述11
4.1.1 学習サポーターに質問(つまずき・課題を記述)11
4.1.2 既存のつまずき・課題を参照して記述
4.1.3 自分のつまずき・課題の記述
4.2 自学自習のつまずき・課題に対応を記述
協働学習 ====================================
5.結果の記述
6.学習プロセスを確認する
7.学習事例のアセスメント
事例共有
8.学習事例の参照方法
9.事例の検索
9.1 検索バーから検索する
9.2 詳細検索する

個別の学習プロセス作成支援システム このシステムは、学習サポーター制度での学習を含む、皆さん一人ひとりの学習プロセスを蓄積・共有可能な自学自習の支援システム(eポートフォリオのひとつ)です 「学習サポーター制度」では、誰でも大学院生(サポーター)による「個別の学習支援」を気軽に受けられます!

個別の学習プロセス作成支援システムの目的

- ・自身の問題解決過程である学習プロセスの継続した蓄積を支援
- ・サポーターをコア・エージェントとした協働した学習を支援
- ・蓄積された事例(先輩たちが悩んだところ)の共有により、

自学自習を支援



システム活用のイメージ(マニュアル・ページ対応)

システム	『 システムの概要 』	
	○ログイン方法○トップページの説明○パスワード変更方法	
過程蓄積	『 自身の問題解決過程:学習プロセスの蓄積 』	
	○学習事例の新規作成→学習サポーターへの質問→自習学習内容を登録○つまずき・課題への対応の記述	1
協働学習	『 学習者・サポーター・教員の協働 』 『 システム・コミュニティでのアセスメント 』	
	○対応に対しての相互評価○学習プロセスの確認○学習事例のアセスメント	2
事例共有	『 個人情報を排除した事例としての共有 』	
	○学習事例の参照方法○学習事例の検索方法	20
白良の学習	望における。つまずき・ 理題の解決	

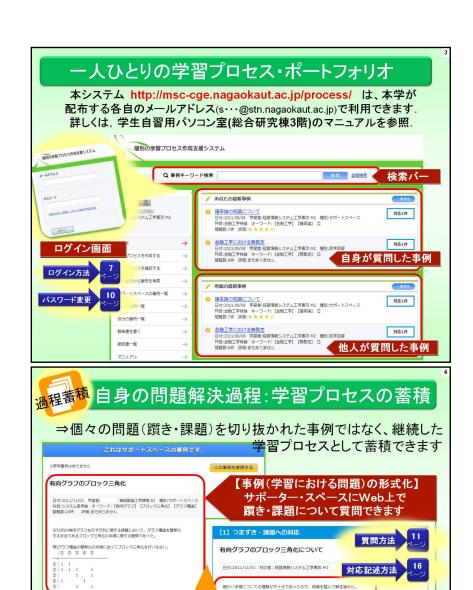
『自身の学習プロセスを、自身の学習財産へ 』

3

知識共有

『一人ひとりの学習プロセスの蓄積を、みんなの事例 (個人情報を排除したコンテンツ) として知識を共有 』

(※以下 P4~P6 の図中に、上記と対応したページを記す)



事前に行った対応・対策 有向グラフの書き方は学習済み 特につまずいていた点 行を削除する際の行列計算の必要性について

学習サポーターが質問に

対してアドバイス (対応1)

何回目の授業に関連するの 9回目

①. 有向グラフを表示し入口、出口の関係を矢印で示す。

(4) すべて1となっている行と、それに対応する例を副除

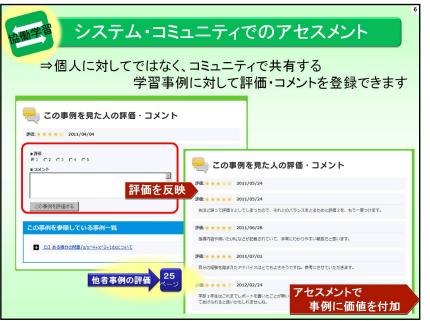
⑥、入□→削鈴順→出□の順で並べ替え、ブロック化する。

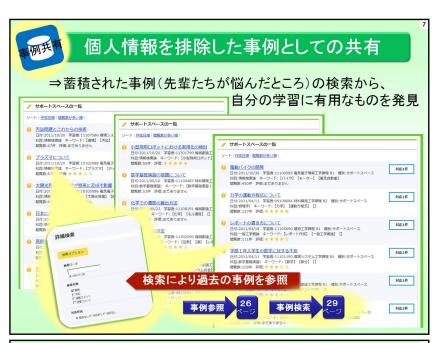
⑤. すべて1の行列となるまで④を繰り返す

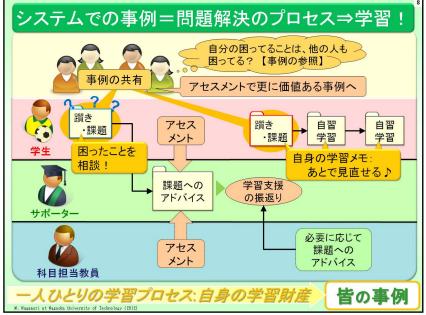
②. ②のグラフより入口と出口を決定し、その行と列を削除。 (本問題の場合は入口:4 出口:なし)

③. 可到達行列を求める。(複数の節点を経由して可到達ならば1を記入)









システムの概要

1. ログイン画面

Internet Explorer を起動し、下記の URL にアクセスしてください。 http://msc-cge.nagaokaut.ac.jp/process/

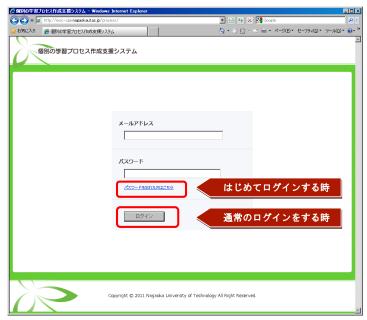


※学生自習用パソコン室では、ディスクトップ上にある右のアイコンから システムのログイン画面に入ることができます。

【ログイン画面へのリンク】

個別の学習プロセス作成支援システムのログイン画面です。

本学が全学生に付与する学生用メールアドレス(s??????@stn.nagaokaut.ac.jp)とパスワードを入力してください。(はじめてログインする場合、パスワードの再発行が必要となりますので、次ページの"1.1 パスワードの再発行"を参照してください。)



【ログイン画面】

[画面操作]

①ログインしたい

メールアドレス及びパスワードを入力後、【ログイン】ボタンを押すとトップページが表示されます。 ②初めてログインする、パスワードを忘れた

【パスワードを忘れた方はこちら】をクリックするとパスワードの再発行画面が表示されます。 こちらでパスワードの発行及び再発行を行えます。[8ページ]

1.1 パスワードの再発行

初めてログインする方、パスワードを忘れた方はパスワードの再発行を行ってください。

- (1) ログイン画面の【パスワードを忘れた方はこちら】をクリックしてください。 パスワード再発行画面が表示されます。
- (2) パスワードの再発行画面

メールアドレスを入力後、【送信】ボタンをクリックしてください。パスワードの再発行完了画面 が表示されます。



【パスワードの再発行画面】

(3) 新たなパスワードを記載した変更通知メールが、入力されたメールアドレスに送信されます。



【パスワード変更通知メール】

(4)【ログイン画面へ】をクリックしてください。ログイン画面が表示されます。 メールに記載された新しいパスワードでログインできるようになります。



【パスワードの再発行完了画面】

2. トップページ



【トップページ】

①「事例検索バー」

⇒ キーワードを入力して【検索】ボタンをクリックすると、そのキーワードで事例を検索することができます。キーワード間にスペースを入れることで絞り込み検索することができます。[29ページ] 【詳細検索】 ⇒ 対象や対応状況、科目、期間などの条件を追加して絞り込み検索可能。[29ページ]

- ②「**あなたの評価待ちの事例一覧**」⇒ サポートスペースへ質問した事例で、評価が未入力の事例を表示。
- ③「あなたの最新事例」⇒ 自分が質問した事例(最新5件)を表示しています。
- ④「所属の最新事例」⇒ 自分の所属(課程/専攻)における事例(最新5件)を表示しています。
- ⑤「左メニュー」

【HOME】 ⇒ トップページを表示します。

【学習プロセスを作成する】 ⇒ Web を用いたサポーターへの自分の質問、自学自習用の課題を登録 することができます。[11 ページ]

【学習プロセスを確認する】 ⇒ 自身の学習プロセスを確認することができます。[24ページ]

【所属の事例一覧】 ⇒ 自分の所属の事例を一覧表示します。

【自分の事例一覧】 ⇒ 自分の事例を一覧表示します。

【パスワード変更】 ⇒ パスワードの変更ができます。[10ページ]

【ログアウト】 ⇒ 個別の学習プロセス作成支援システムを終了します。全ての作業が終了したら、 必ずログアウトしてください

3. パスワード変更

初めてログインする方、パスワードを再発行した方は、セキュリティ対策のために、必ず各自で、パスワードの変更を行ってください。

(1) 左メニューの【パスワード変更】ボタンをクリックしてください。パスワード変更画面が表示されます。



【パスワード変更画面】

- (2) パスワード変更画面で新しいパスワードを入力します。
- (3)【再設定する】ボタンをクリックしてください。パスワードが変更されます。
- (4) パスワード変更後、自動でログアウトします。作業を続ける場合は、新しいパスワードでログインしてください。
- (5) 確認用に新しいパスワードが記載されたパスワード変更通知メールが送信されます。

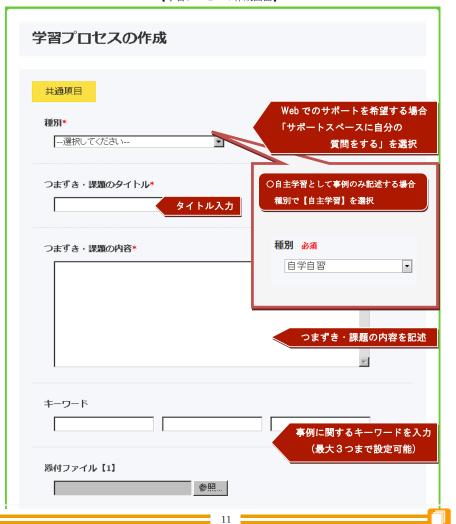
学習過程の蓄積

- 4. 学習サポーターに質問・自主学習登録(事例の新規作成)
- 4.1 つまずき・課題の記述

学習サポーターへつまずき・課題の質問、自学自習用の課題を登録することができます。

- 4.1.1 学習サポーターに質問(つまずき・課題を記述)
- (1) 左メニューの【学習プロセスを作成する】をクリックしてください。学習プロセスの作成画面が表示されます。以下の項目に関して入力を行います。

【学習プロセスの作成画面】





(2) 入力が終わったら、【確認画面】をクリックしてください。入力内容の確認画面が表示されます。

(3) 入力内容の確認画面となります。質問を修正したい場合は、【内容を修正する】ボタンをクリックしてください。このまま事例の登録を完了したい場合は、【登録する】ボタンをクリックしてください。完了画面が表示されます。



【入力内容の確認画面】

(4) 完了画面です。

登録した事例の詳細ページが表示されます。質問の詳細ページで対応を書くことができます。 「対応の書き方:17ページ

学習プロセスを登録しました。

登録を完了しました。

今登録した課題、躓きページへ

【完了画面】

4.1.2 既存のつまずき・課題を参照して記述

自身や他学生の過去の事例や役に立つ質問 を"参照している質問"として関連付けて新しく事例を書くことができます。

- (1) 参照したい事例を検索してください。
 - [検索バーから検索:29ページ]・[詳細検索:29ページ]
- (2) 参照したい事例の詳細ページを表示してください。[事例閲覧:26ページ]
- (3) 事例の詳細ページにて、【この事例を参照する】ボタンをクリックしてください。 この質問が関連付けられた状態で学習プロセスの作成画面が表示されます。

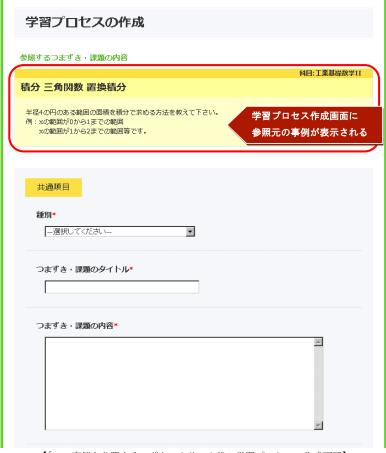


【事例の詳細ページ】

(4)【この事例を参照する】ボタンクリック後の学習プロセスの作成画面です。 参照する事例の科目、タイトル、内容が表示されます。 この状態で、質問内容を登録してください。

〔学習サポーターに質問(つまずき・課題を記述):11ページ〕

[自分のつまずき・課題の記述:15ページ]



【「この事例を参照する」ボタンクリック後の学習プロセスの作成画面】

4.1.3 自分のつまずき・課題の記述

自分が抱く疑問点、自学自習用の課題を登録することができます。

- (1) 左メニューの【学習プロセスを作成する】をクリックしてください。学習プロセスの作成画面が表示されます。
- (2)【種別】で【自学自習】を選択してください。
- (3) 以降は、前記の学習プロセス作成と同様。

4.2 自学自習のつまずき・課題に対応を記述

(1) 質問の詳細ページを表示します。

▼検索から

〔検索バーから検索する:29ページ〕

「詳細検索する: 29ページ」

▼トップページ「サポートスペースの最新事例一覧」の質問から

〔事例閲覧:26ページ〕

▼質問を登録してから

〔自分のつまずき・課題の記述:15ページ〕

〔既存のつまずき・課題を参照して記述:14ページ〕

(2) 事例の詳細ページです。

【対応を書く】ボタンをクリックしてください。対応の登録画面が表示されます。



【質問の詳細ページ】

(3) 対応の登録画面です。必要事項を入力してください。

【対応の登録画面】





(4) 入力が終わったら、【確認画面】ボタンをクリックしてください。 入力内容の確認画面が表示されます。

(5) 入力内容の確認画面です。

対応内容を修正したい場合は、【内容を修正する】ボタンをクリックしてください。 このままでよい場合は、【登録する】ボタンをクリックしてください。完了画面が表示されます。



【入力内容の確認画面】

(6) 完了画面です。

【課題、躓きページに戻る】をクリックすると、さきほど登録した対応内容及び、事例の詳細ペ ージが表示されます。



【完了画面】

協働学習と相互評価

5.結果の記述

自分の質問への回答やサポーター対応に対し、感想や理解度を投稿することができます。

投稿方法は二通りあり、「対応完了メール」とトップページに表示される「あなたの評価待ちの事例一覧」 から投稿することができます。

①対応完了メールから結果を記述

- (1) システムにログインしてください。[ログイン:7ページ]
- (2) 対応完了メールを開いてください。
- (3)「以下の URL より、この『対応』に対するあなたの理解度を選択・記入してください」のすぐ下 に記載されている URL をクリックしてください。結果の作成画面が表示されます。
 - ▼【対面】による指導を受けた場合のメール

差出人: destruction = self-length = self-lengt

日付: 2011年4月4日 19:00 宛先: s @stn.nagaokaut.jp

件名: あなたのつまずき・課題への対応についてと結果入力のお願い

質問いただきました『つまずき・課題』に対し、サポーターからの支援やアドバイスとして、下記 の『対応』を送信します。

【つまずき・課題】

科目名:工業基礎数学 Ⅱ キーワード:【三角関数】【置換積分】【】

■タイトル

積分 三角関数 置換積分

■内容

半径4の円のある範囲の面積を積分で求める方法を教えて下さい。

例:xの範囲が0から1までの範囲

x の範囲が 1 から 2 までの範囲等です。

【対応】

■タイトル

半径4の円のある範囲の面積を積分で求める方法

実際に解きながら説明した。下の画像は、その時の解法をキャプチャしたもの。

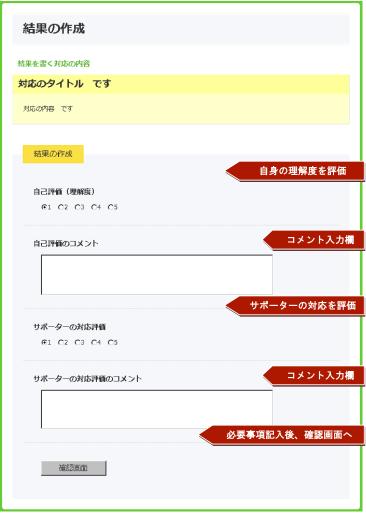
以下URLより、この『対応』に対するあなたの理解度を選択・記入してください。 http://msc-cge.nagaokaut.ac.jp/process/students/result_questioner_register/

http://msc-cge.nagaokaut.ac.jp/process/students/question_detail/

個別の学習プロセス作成支援システム ※このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。 このままご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

【学生への対応完了メール】

(4) 結果の作成画面です。 結果の作成画面です。以下の説明に関して入力を行います。



【結果の作成画面】

(5) 入力が終わったら、【確認画面】ボタンをクリックしてください。入力内容の確認画面が表示されます。

(6) 入力内容の確認画面です。

結果を修正したい場合は、【内容を修正する】ボタンをクリックしてください。 このまま結果の登録を完了したい場合は、【登録する】ボタンをクリックしてください。完了画面 が表示されます。



【入力内容の確認画面】

- ②トップページ「あなたの評価待ちの事例一覧」から結果を記述
- (1) 自分の質問に対応が付くと、トップページ「あなたの評価待ちの事例一覧」に表示されます。 【質問タイトル】をクリックすると質問の詳細ページが表示されます。



【トップページ「あなたの評価待ちの事例一覧」】

(2) 質問の詳細ページです。

結果を作成していない対応には【結果を書く】ボタンが表示されるので、ボタンをクリックして下さい。結果の作成画面が表示されるので、結果を入力してください。〔結果の記述:21ページ〕



【質問の詳細ページ:結果未作成の対応】

結果を記述し登録すると、以下のように事例への評価が表示されます。



【事例に対しての評価】

6.学習プロセスを確認する

画面の左メニューの「学習プロセスを確認する」をクリックすると、↓



→自身の学習プロセスを、下図のように確認することができます。



【学習プロセス確認画面】

学習プロセスの画面上部では表示する事例の条件を設定することができます。中央部には事例がフォルダの画像を背景にして表示されています。フォルダの画像をクリックすることにより、その事例の詳細ページへ移動することができます。

7.学習事例のアセスメント

事例に対して、閲覧者と学習者の間でアセスメントを行うことができます。

各学習事例のページ下部に下図のような「この事例を見た人の評価・コメント」欄があります。 ☆の数で事例内容を評価し、コメントを入力してください。



【学習事例の評価・コメント欄】

学習事例の共有

8.学習事例の参照方法

トップページや検索結果画面の一覧の【事例タイトル】をクリックすると、詳細ページが表示されます。



【トップページ:最新事例一覧】

○事例の詳細ページ





9.事例の検索

9.1 検索バーから検索する

Q 事例キーワード	検索	検索	詳細核素

【検索バー】

検索キーワードを入力し、【検索】ボタンをクリックすると、そのキーワードで事例を検索することができます。キーワードの間にスペースを入れることで絞り込み検索が可能です。

9.2 詳細検索する

(1) 検索バーの【詳細検索】をクリックしてください。詳細検索画面が表示されます。



【詳細検索画面】

(2) 必要項目を入力し、【検索】ボタンを押すと検索結果が表示されます。

